

# コロナ禍での県教委交渉 白熱する



発行

山口県教職員団体連合会  
代表者 山本 純  
編集人 林 則久  
山口市大手町教育会館内  
電話 (083) 922-2049番  
FAX (083) 921-0907番

E-mail: yamaguchi@kenkyouren.jp  
ホームページ  
http://www.kenkyouren.jp



7月29日(水)、山口県庁において県教委交渉が行われました。コロナ禍における交渉ということで、感染リスクを回避するため、会員の皆様の参加募集は行いませんでした。非常時においても日夜奮闘しておられる会員の皆様の待遇・業務改善を強く求めました。

▼…県教連追要求  
委…県教委回答

## 教育政策課

空調設備の低設置率の解消を！  
○県内の空調設備の設置状況について

委 令和元年5月1日現在の設置率は、普通教室67%、特別教室27%である。

▼熱中症防止のため、普通教室は100%設置を求める。  
▼夏季でも快適に音楽や体育の授業を行ったり、分散して授業を行ったりできるように特別教室へ空調設備の設置を求める。

## 地域連携教育推進室

勤務時間外の会議を勤務時間内へ！

○CCSにおける会議の設定について

委 勤務時間外に行われる会議については、市町教委を通じて適切に勤務の割振りを行うよう指導している。

▼勤務時間内に行うよう、県がモデルケースを示して市町教委・学校を指導してもらいたい。



## 特別教育推進室

開設されたばかり 手探りで教育活動を模索！

○高等学校における通級による指導について

委 「高等学校における通級による指導ガイドブック」を作成したので、各学校で活用してもらいたい。また、特別支援教育センターのコーディネーターが各校を巡回し、研修の協力を行う予定である。

## 学校安全・体育課

▼部活動指導員の活用が不十分！

○部活動担当教員の負担軽減について  
委 令和2年7月1日現在で中学校56名、高校34名を配置している。

▼当初予算で計上されていた120名が全て配置され、部活動担当教員の負担が軽減されるよう、積極的に市町に働きかけてもらいたい。

## 義務教育課

徴収業務の負担をなくそう！

○学校徴収金の公会計化・徴収業務について

委 予算が市町に組み込まれ、支払いを市の歳出とするのが公会計化である。徴収業務をどこがするかは別問題であるが、「学校給食費徴収管理に関するガイドライン」に則り、学校現場から切り離すように市町に促していきたい。学校では差押え等ができない。学校現場から徴収業務を切り離してもらいたい。

▼「実施」と「活用」は違う？データの入力・報告業務は必要なのか！

○全国学調の活用、データの入力・報告業務について

委 このような状況下でも育成すべき資質・能力が児童生徒にどれだけ身についているかを把握し、今後の指導改善に生かすため活用することとした。児童生徒や教職員の負担を考慮して活用は、市町・学校の任意としている。

▼コロナ禍で業務が増えている状況であり、例年求めていることであるが、データの入力・報告業務については、即刻廃止を求めたい。

▼育児短時間勤務制度の制度設計の見直しを！

○育児短時間勤務制度の運用について

委 今年度、育児短時間勤務制度を取得されている方は38名である。

▼小規模校では申請しにくい。取得する側と所属校の双方が歓迎する制度となるよう、取得すれば、後補充とは別に自動的に1人常勤が配置される等の手立てを講じてもらいたい。

## 教職員課

時間外業務時間30%削減達成されず！

○働き方改革加速化プランについて

委 非常に厳しい結果だと受けとめているが、着実に管理職の意識、行政の意識は変わってきている。県民や保護者の意識も変わっている。今後も取組を継続していきたい。

▼業務時間の削減のため、業務量を削減するよう取り組むべきである。意識改革と業務量の削減は両輪である。

○制度設計はまったなしの課題！

▼定年延長に関わる給与制度について

委 国家公務員の定年延長を段階的に引き上げる等の改正案が廃案となっており、現時点で、勤務体系や給与面について回答できない。

▼まもなく定年を迎える方が定年延長されるのか、退職となるのかと心配されている。県が主体性をもって制度設計を行ってもらいたい。

▼教職員の感染防止対策の徹底を！

○「コロナ禍における教育環境について」

委 児童生徒も含めて、学校環境をどのようにするかという視点で、学校でガイドラインに基づいた計画を作ってもらっている。それに基づいて対応することで感染防止対策になると考えている。

▼特に養護教諭は感染疑いのある児童生徒と長時間接する可能性が高いので、危険業務ということができる。危険業務手当を新設してもらいたい。

